

## 1. 製品情報 及び 会社情報

### 分類

不織布基材両面テープ

整理番号 DQTA000303 版 3  
製品名 #8810TDR  
改訂日 2023/9/1 制定日 2018/11/19  
推奨用途 工業用粘着テープ

### 製造者情報

DIC株式会社 埼玉工場  
〒362-8577 埼玉県北足立郡伊奈町小室大字4472-1  
TEL: 048-722-8211 FAX:048-722-6087

### 供給者情報

DIC株式会社 本社  
コンポジットマテリアル製品本部  
〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20  
TEL: 03-6733-5938 FAX: 03-6733-5958

## 2. 危険有害性の要約

本製品は成形品です。  
従って、世界調和システム（GHS）に従った危険有害性分類の対象外です。  
また、本製品は国連輸送規則において非危険物です。

UNクラス 非該当  
UN番号 非該当

## 3. 組成及び成分情報

純物質/混合物/成形品 成形品

| 成分     | CAS No    | 重量比 % |
|--------|-----------|-------|
| セルロース  | 9004-34-6 | 1-30  |
| 粘着剤    | なし        | 70-99 |
| 剥離ライナー | ---       | 適用外   |

---

## 4. 応急措置

通常の使用条件下では応急措置の必要性はない。

**吸入した場合** 通常の使用条件下では本製品の吸入は起こらない。  
使用工程中または燃焼により煙を吸入した場合は、被災者を新鮮な空気のもとに移動させる。  
医師の手当てを受ける。

**皮膚に付着した場合** 本製品は皮膚付着による有害性はないと考えられているが、使用後は石鹸と水で皮膚を洗うことを推奨する。

刺激が発症して持続する場合は医師の診断を受ける。

**眼に入った場合** 直ぐに取り除き、流水で十分に眼を洗う。

機械的な擦り傷が発生した場合は医師の診断を受ける。

**飲み込んだ場合** 直ぐに吐き出させ、流水で十分に口をすすぐ。

必要に応じて医師の診断を受ける。

---

## 5. 火災時の措置

### 適切な消火剤

水噴霧（水霧）、粉末消火薬剤、泡消火剤、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）

### 消火を行う者の保護および予防措置

火災により有毒ガスやヒュームが発生するので、送気マスク、自給式呼吸器等を着用する。

個人用保護具を使用すること。

---

## 6. 漏出時の措置

人体への予防措置 該当なし

保護具および緊急処置 該当なし

環境への予防措置 該当なし

封じ込め及び浄化方法及び機材 該当なし

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱いのための予防措置

本製品は、通常の使用条件下における有害物質の飛散や、その他の方法による飛散はないと考える。

必要に応じて個人用保護具を使用すること。

### 保管条件

本製品を立てて、室温でプラスチック包装に入れて保管すること。高温多湿を避けること。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 管理濃度

該当なし

### 個人用保護具 (PPE)

眼/顔の保護具 推奨

手の保護具 手袋

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物性及び化学特性情報

性状 固体  
 外觀 ロール状またはシート  
 臭い わずかに臭う

| 性質  | 値      | 注意/方法 |
|-----|--------|-------|
| 密度  | 該当なし   |       |
| 融点  | 該当なし   |       |
| 沸点  | 該当なし   |       |
| 蒸気圧 | 該当なし   | データなし |
| 溶解度 | 水に溶けない | データなし |

## 10. 安定性及び反応性

| 性質          | 値    | 注意/方法 |
|-------------|------|-------|
| 引火点         | 該当なし | データなし |
| 燃焼性 (固体、ガス) | 可燃性  |       |
| 自然発火温度      | 該当なし | データなし |
| 分解温度        | 該当なし | データなし |
| 爆発特性        | 該当なし | データなし |
| 酸化特性        | 該当なし | データなし |

### 反応性

通常の保管および使用条件下で反応しない。

### 安定性

通常の保管および使用条件下で安定と考えられる。

---

## 11. 有害性情報

### 可能性の高いばく露経路

|           |                                       |
|-----------|---------------------------------------|
| 吸入        | 健康への影響はないと考えられる。                      |
| 目に入った場合   | 健康への影響はないと考えられる。                      |
| 皮膚に付着した場合 | 健康への影響はないと考えられるが、長時間付着すると肌荒れする可能性がある。 |

### 毒性影響の情報

|       |       |
|-------|-------|
| 急性毒性  | データなし |
| 皮膚刺激性 | データなし |
| 眼刺激性  | データなし |
| 感作性   | データなし |
| 変異原性  | データなし |
| 発がん性  | データなし |
| 生殖毒性  | データなし |

---

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

データなし

### 残留性と分解性

データなし

### 生物蓄積性

データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。

---

## 14. 輸送上の注意

国のすべての規制に従って輸送すること。食べ物と一緒に輸送しないこと。品質維持のため、強い衝撃を与えないこと。

## ARTICLE SAFETY DATA SHEET

---

### 15. 適用法令

保管および処分などに関する現地の要件、規則および規制を確実に遵守すること。

消防法：指定可燃物 合成樹脂類

---

### 16. その他の情報

参考文献 Illuminator (UL Solutions)

GHS分類における参考情報

EU CLP(1272/2008)Annex VI Table 3

#### その他の情報

本製品は成形品です。従って、SDS (Safety Data Sheet) によって危険・有害性情報を提供すべき化学物質あるいは混合物に該当しません。

弊社はお客様のご要望にお応えするため、SDSの代替品としてASDS (Article Safety Data Sheet) を提供しております。そのため、このASDSには、化学物質または混合物のSDSに必要なすべての情報は含まれていません。

免責事項 この物質安全データシートに記載されている情報は、その発行日時点において、我々が知る限りにおいて、および信じる  
ところにより正確であることを証明する。ここに記載する情報は、安全な取り扱い、使用、処理、保管、運搬、廃棄、および放出  
を安全に実施することを目的としてのみ提供されており、保証または品質仕様を表しているものではない。この情報は、指定され  
た特定の物質にのみ関連するものであり、何らかのプロセスで指定外に他の物質と共に使用した場合、その妥当性は排除される。